RING

組み立て説明書

重要！
本説明書を十分にお読みいただいた上で、作業を行ってください。
組立説明書に従って正しい道具を使用し、正しい作業方法で行ってください。
用途などによる法規等については、各地域築部へご確認ください。
施工動画は（http://www.arke.jp/）よりご確認ください。

PYRAMID.ltd　株式会社ピラミッド
〒550-0021 大阪市西区川口 3-1-16
TEL:06-6584-8422 FAX:06-6584-8421
E-MAIL:info@arke.jp HP:www.arke.jp

C64

B03/C70

B04

B33

B82

B02

F01

B02

F34

D43

C54 C79

B12 C58 C57

C63

C65 C66

C50 C49

＊組立を始める前に必ず部材数量をご確認ください。(TAB１参照)
組立開始後に部品の不足のご連絡を頂いた場合には、有償でのご提供となります。

コンクリート用キリ

Ø　8x300　12x120　14x150　mm

木工用キリ

Ø　2.5　3.5　4.5　mm

ドライバー

PH　2

ワイヤーカッター

Ø　4

メガネレンチ

13　17　30　mm

六角棒スパナ

1,5　2　2.5　3　4　5　6　12　mm

ハンマー

カナノコ

スケール

下げ振り

水平器

ドリル

★瞬間接着剤

ドリル

＊組立を始める前に必ず部材数量をご確認ください。(TAB１参照)
組立開始後に部品の不足のご連絡を頂いた場合には、有償でのご提供となります。

TAB 1

A	B	
	φ118・128・138	φ148・・158
A12	3	3
A13	5	5
A14	1	1
A15	2	2
B02	62	62
B03 /C70	1	1
B04	1	1
B05	1	1
B12	10	10
B13	7	7
B17	1	1
B33	6	6
B46	2	2
B47	1	1
B82	37	37
B83	11	11
B95	4	4
C03	46	46
C04	1	1
C49	3	3
C50	3	3
C54	1	1
C57	98	98
C58	27	27
C63	46	46
C64	111	111
C65	54	54
C66	54	54
C71	48	48
C72	1	1
C79 /B83	1	1
C81	1	1
D01	6	6
D45	78	78
D46	1	1
D47	13	13
D43	1	1
D72	6	6
E02	1	1
F01	10	10
F08	4	6
F09	2	3
F12	4	4
F34	1	1
G01	1	1
G02	2	2
G03	1	1
L03	12	12
X01	1	1

＊X01はキットには含まれておりません。お客様方にて瞬間接着剤をご用意下さい。

TAB 2

H	A=10 D45	A=11 D45
208	0	
209	2	
210	4	
211	6	
212	8	
213	10	
214	12	
215	14	
216	16	
217	18	
218	20	
219	22	
220	24	
221	26	
222	28	
223	30	
224	32	
225	34	
226	36	
227	38	
228	40	
229	42	0
230	44	2
231	46	4
232	48	6
233	50	8
234	52	10
235	54	12
236	56	14
237	58	16
238	60	18
239		20
240		22
241		24
242		26
243		28
244		30
245		32
246		34
247		36
248		38
249		40
250		42
251		44
252		46
253		48
254		50
255		52
256		54
257		56
258		58
259		60
260		62
261		64

H	A=12 D45	A=13 D45
250	0	
251	2	
252	4	
253	6	
254	8	
255	10	
256	12	
257	14	
258	16	
259	18	
260	20	
261	22	
262	24	
263	26	
264	28	
265	30	
266	32	
267	34	
268	36	
269	38	
270	40	
271	42	0
272	44	2
273	46	4
274	48	6
275	50	8
276	52	10
277	54	12
278	56	14
279	58	16
280	60	18
281	62	20
282	64	22
283	66	24
284	68	26
285	70	28
286		30
287		32
288		34
289		36
290		38
291		40
292		42
293		44
294		46
295		48
296		50
297		52
298		54
299		56
300		58
301		60
302		62
303		64
304		66
305		68
306		70
307		72
308		74
309		76

H	A=14 D45	A=15 D45
291	0	
292	2	
293	4	
294	6	
295	8	
296	10	
297	12	
298	14	
299	16	
300	18	
301	20	
302	22	
303	24	
304	26	
305	28	
306	30	
307	32	
308	34	
309	36	
310	38	
311	40	
312	42	0
313	44	2
314	46	4
315	48	6
316	50	8
317	52	10
318	54	12
319	56	14
320	58	16
321	60	18
322	62	20
323	64	22
324	66	24
325	68	26
326	70	28
327	72	30
328	74	32
329	76	34
330	78	36
331	80	38
332	82	40
333		42
334		44
335		46
336		48
337		50
338		52
339		54
340		56
341		58
342		60
343		62
344		64
345		66
346		68
347		70
348		72
349		74
350		76
351		78
352		80
353		82
354		84
355		86
356		88

H	A=16 D45
333	0
334	2
335	4
336	6
337	8
338	10
339	12
340	14
341	16
342	18
343	20
344	22
345	24
346	26
347	28
348	30
349	32
350	34
351	36
352	38
353	40
354	42
355	44
356	46
357	48
358	50
359	52
360	54
361	56
362	58
363	60
364	62
365	64
366	66
367	68
368	70
369	72
370	74
371	76
372	78
373	80
374	82
375	84
376	86
377	88
378	90
379	92
380	94

計測した設置高をH列、(A＝段数)列と照らし合わせ、スペーサーD45の枚数を算出してください。

＊本表から算出した枚数をもとに、現場調整しながら組み立ててください。

センターポールG02の差し替えについて

センターポールは標準キットに含まれる124.5㎝と、オプションでご購入頂く82㎝がございます。

以下表を参考に、設置高や段数により追加や差引、差し替えをお願い致します。

RING高さ	STEEL高さ	段数	124.5㎝(標準キット内)	82cmオプション
208～238	210～235	10	1本	+1本
229～261	231～258	11		
250～285	252～282	12	追加なし 標準キットに含まれる124.5㎝2本をそのままご利用ください	
271～309	**273～305**	**13**		
291～332	294～329	14		
312～356	315～352	15	1	+2
333～380	336～376	16	2	+1

©2016Pyramid

付属の固定用ボルト (B13) はコンクリート用です。
各現場に合わせたボルトの選定をお願いいたします。

FIG. 2

FIG. 3

FIG. 4

FIG. 5

FIG. 6

Fig.7を参照の上、踊り場の形状を決定します。
センター上がりの場合には、E02を現場カットしてください。

FIG. 7

ø118 cm
43 cm
67 cm
66 cm
80 cm
ø128 cm
46 cm
72 cm
71 cm
86 cm
ø138 cm
49 cm
77 cm
76 cm
91 cm
ø148 cm
54 cm
83 cm
81 cm
100 cm
ø158 cm
54 cm
83 cm
86 cm
100 cm

FIG. 8

FIG. 9

FIG. 10

FIG. 11

FIG. 12

オプションの欄干キットです。

COD. 5237

RING

施工を始める前に、施工に必要な工具を準備し、パーツを取り出し、数量を確認してください。（TAB1 を参照の上）
組み立て手順は施工用動画ご確認ください。
コンクリート用の固定部材が含まれています。木造や鉄筋への固定の場合は、現場に合わせた固定ボルトをご用意ください。

組立の準備

1.踏板の準備 まずエレメントC71とC72に、ネジB02を軽くねじ入れておきます。(FIG.1/2) 踏板Ｌ03にエレメントC71をビスC57で固定し、 付属の型紙を使用するか、距離を等分し、配置を決定してください。 同様に最下段の踏板L03の端のみエレメントC72をビスC57で固定します。	2.ポールの準備 慎重に階高を計測し、スペーサーD45の総数を決定してください。(TAB. 2) ポールエレメントD47に重ねる枚数を算出します。
3.子柱の準備 子柱C03にC63を差し込み、ネジC66とナットC65で受けのエレメント（品番無し）を取り付けます。(FIG. 3) 子柱C81にはD43を差し込み、ネジC79とナットD54で笠木受けのエレメントを取り付けます。(FIG. 1) *C81はC03より一回り太い子柱で、最下段専用です。	4.ベースの準備 ベースG03にボルトB17とB46を取り付けます。

組立

5. 開口の中心位置を確認し、ベースG03+B17+B46の位置を決定します。 ＊各現場に合わせた配置を確認してください。 6. ドリルで14㎜の開穴を作り、ボルトB13でベース(G03+B17+B46)を固定します。(FIG.1)	7. 鉄芯G02をB46に回し締め、ベースへ固定します。(FIG.1) 8. ベースカバーD46 を鉄心 G02 に差し込みます。

9.
部材を順番に挿入していきます：
スペーサーD45→ポールD47→D45→最初の踏板L03
続いてD45→D47→D45→2段目の踏板L03
＊上部の固定が完了するまでの間、踏板を左右交互に配置し、荷重のバランスに注意してください。

10.
鉄芯G02の高さが足りなくなったら、接続ネジB47を使って、G02を接続延長し、続けていってください。

11.
鉄芯G02が上部まで達したら、接続エレメントB46使って、長ネジG01を接続します。
ここで、踏板L03の挿入が必要な場合には、エレメントD01を使用してください。
＊上階フロア面よりG02が高くなってはいけません。
＊G01はフロア面より15㎝高い位置で留めてください。

12.
最上段に踊場E02を挿入していきます。(FIG.7参照)
踊場(E02)の裏表を確認し、エレメントB05、ワッシャB04、ナットC70で取り付けます。
踏板はまだ回転する状態にありますので、ご注意ください。
開口に合わせて、踊り場をカット調整してください。

最上段の固定

14.
L型金具F12を上部開口へ安全に固定します。
踊場E02の外縁から約15cmで位置決定し、ボルトB13（O 14mmのドリルロ）を使用して完全に固定します。

15.
ビスC58（φ5㎜のドリルロ）を使用して、L型金具F12と踊り場E02を固定します。

16.
L 型金具にカバーB95 を取り付けます。

手摺りの組立

17.
扇状に踏板L03を広げ、子柱Ｃ03を垂直に挿入していきます。
18.
踊り場と直下のL03の二段間を通します。同様に下段にも通し、下段のみ止めネジB02を締めてください。
19.
上段から、水平器で子柱の垂直を確認します。＊今後の作業に影響しますので、怠らず行ってください。

20.
子柱の垂直が確認出来たら、センターポール上のナットＢ03をしっかりと締めてください。
21.
再度、垂直を確認し、上段の止めネジＢ02を締めます。(FIG.2)
22.
子柱のゆがみなどを確認し、必要に応じて18～21を繰り返し修正します。

23.
最下段の子柱Ｃ81を取り付けます。前工程で取り付けた子柱の高さを確認し、必要に応じてカット調整してください。
24.
固定金具Ｆ34を床に取り付けます。床にφ8㎜のドリル口を開け、プラグＢ12を取付けた上にＦ34を置き、Ｂ83とＣ58で固定します。

25.
赤色印の手摺A14と印の無い手摺A13を確認してください。
26.
手摺A13を円周に合わせて曲げて形成していきます。

27.
手摺りA13を上部の子柱C03からビスC64で据えつけていきます。
＊必ず子柱の角度を確認しながら、作業を行ってください。
28.
手摺A13を接着剤+ネジB33+D72を使い、繋いで延長していきます。

29.
最下段の子柱C81まで据え付けたら、余分な手摺りを切り
30.
手摺にビスC64と接着剤でエンドキャップA12を取り付けます。

31.
残りの子柱C03をC71に挿入し、止めネジB02で固定します。
この時も子柱の角度を確認して作業を行って下さい。
＊蹴上げ角度によって、子柱の高さを揃え(カットし錆止めを塗る)ときれいに仕上がります。

32.
ハンドレールA13のゆがみを確認し、ゴムハンマーなどで、最終調整してください。
33.
子柱C03の底にキャップB82を取り付けて、手摺りは終了です。

欄干の組立

34.
センターポール上の長ネジG01に、ポールC04を取り付けます。

35.
踊り場E02に固定金具F01をボルトC58（φ5㎜のドリルロ）ワッシャB83で取り付けます。
前工程で取り付けた手摺りの間隔を参考にし、配置してください。

36.
踊り場用の短い子柱C03を固定金具F01に差し込み止めネジB02を締めます。

37.
ポールC04の上部にA15を止めネジB02で取り付けます。 38.
ハンドレールA14（赤印）をビスC64で取り付けます。(FIG.1)

39.
開口と階段に隙間がある場合など、スペースに合わせて子柱の追加を検討してください。(35図参照)
40.
その場合、他の子柱に合わせて等間隔で取り付けます。
E02：φ5㎜のドリルロを開け、F01・ C58・ B83・ B02　を
床（コンクリート）： F01・ B02・ B13で取り付けます。

＊手摺を接続延長していく際、ハンドレールを曲げた際に発生するしわが気になる場合には、ペーパーをかけてなめらかに仕上げてください。

組立の仕上げに

41.階段のユレ軽減の為に、振れ止めを取り付けます。 固定金具F09をネジC58とB12で壁に固定し、F08をネジC50· ナットC49で子柱C03と接続します。(FIG.12)	欄干キットへの接続が無い場合には 階段手摺の上端部を腰壁などに固定してください。

＊本製品は多くのボルトによって組み上げれています。
経年における大きな荷重や強い振動がある場合には、ゆるみの可能性も考えられます。
より安全なご使用のためのメンテナンスとして、経年時のボルト類の確認と絞めたしをお勧めしております。

RING（Φ118・Φ128・Φ138・Φ148・Φ158）　子柱ふりわけ

C03	子柱数
H:935	10
H:1060	12
H:1130	12
H:1190	12
	合計46本

RING（Φ178）　子柱ふりわけ

C03	子柱数（Φ178）
H:935	8
H:1095	12
H:1130	15
H:1190	12
	合計47本

＊製品の仕様は予告なく変更になる場合がございます。

2018.6.1
株式会社ピラミッド

RINGφ178　特別事項

TAB.2

●スペーサー(D45)の必要枚数

階高によって、スペーサー(D45)の必要枚数が異なります。
下記のように算出してください。

計算方法

階高－10－（207×段数）÷3

*数字は全てmm単位です。
*10(mm)→固定ホルダー分厚み
*207(mm)→最小蹴上げ
*3(mm)→スペーサー1枚の厚み

*1段につき8枚まで

段数・高さ

10段(208～238cm)
11段(229～261cm)
12段(250～285cm)
13段(271～309cm)
14段(291～332cm)
15段(312～356cm)
16段(333～380cm)

◎例：段数13段で階高2840mmの場合・・・
2840－10－(207×13)÷3　＝　46枚
*端数は切り上げor切り捨てになります。現場で調節して下さい。

●L型ブラケットの取り付けについて

踊り場を固定するL型ブランケットは、
端から10cm～15cmの間隔で取り付けて下さい。

*178サイズのみ踊り場(E02)の形状が異なります。

●ブラケットC71・C72の取り付けについて

①

A,B,C の寸法を基に、
割り付け寸法を算出してください。

A	26 mm
B	26 mm
C	23 mm

踏板を裏返し（両面表面仕上げ）、鉛筆でビス位置を印付け、ドリルで開口してください。

下穴に沿って、ビス C57 でブラケット C71 を、最下部分には一回り大きい C72 を取り付けてください。

製品データ

商品名：RING
タイプ：屋内用らせん階段

素材：
本体： 支柱芯:スチール製（亜鉛メッキ仕上げ）
メタルスペーサー:スチール製(エポキシ粉末使用したオーブンワニス仕上げ)
プラスチックスペーサー:ナイロン製
踏板：ビーチ集成材(クリア塗装仕上げ)
手摺り: PVC/芯部アルミニウム
子柱: スチール製（エポキシ粉末を使用したオーブンワニス仕上げ）
手摺り固定具 :ナイロン製/アルミニウム製

注意:
不適切な使用はおやめください。販売者の指示に準拠していない導入の場合、製品本来の適合性が無効になる可能性があります。

定期的な清掃とメンテナンスを:

少なくとも半年に一度は、水で湿らせた柔らかい布と、必要に応じて、研磨剤の含まれていない洗剤で溜まった汚れやほこりを清掃してください。水滴の痕や水垢を取り除くために、洗浄後はマイクロファイバークロスなどで表面を完全に乾かしてください。(※研磨剤や強力な洗剤などは絶対に使用しないでください。)
また、安全にご使用いただくため、取り付けから 1 年程度で、ネジの締まり具合などの点検を実施してください。

(本品は多くのネジやボルトを使用した製品の為、使用や経年の振動により、これらが緩んでくる場合がございます。)
わずかな故障や損傷が発生した場合は直ちに専門家によるメンテナンスを行ってください。

＜緩み止め剤の使用について＞
BC3 や B02、C31 といった小さなネジの緩みについては、本来強く十分に締め付けることで(最終工程で更に 1/4 回転程度)、動的応力を支え、振動による緩みを防止することができます。
但し、階段の使用が非常に集中する場合、仕様構造上何らかの重力がかかる場合などの特別なケースでは、スレッドロッカー(ネジロック接着剤、ロックタイト 243)を使用することが可能です。
付属していない製品もございますので、製品に同梱されていない場合には、現場方にてホームセンターなどでお買い求めください。

緩み止め参考商品 “ねじロック ロックタイト 243”→

-RING　組み立て説明書-

株式会社ピラミッド
550-0021
大阪市西区川口3丁目1番16号
tel06-6584-8422
fax06-6584-8421

踏板型紙封入確認 □